

## 官民共創の新しいまちづくり協議会 議事概要

会議名	第 11 回伊那弥生ヶ丘高校将来活用 WG			
開催日	2025 年 11 月 25 日(火)			
開催時間	開会	18:00	閉会	20:15
開催場所	伊那市役所 303 会議室			
出席者				
協議会・WG メンバー	平賀、山本、須永、吉岡			
事務局・職員	(商工振興課) 柴、中谷 (学校教育課) 唐澤、北原			
関係者	平賀研也			
欠席者	大塚			
議事	1. 伊那弥生ヶ丘高校周辺の用途制限について 2. プレゼン大会開催要領について 3. R8.1.18 開催「持続可能な居場所運営」について			

議事項目	概要	次のステップ
1. 伊那弥生ヶ丘高校周辺の用途制限について		
用途地域とプレゼンの条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事務局から説明               <ul style="list-style-type: none"> <li>・弥生ヶ丘高校周辺の第 1 種中高層住居専用地域について説明</li> <li>・プレゼン大会でプレゼンしてもらう内容について、用途制限内のものとするか、内容に制限を設けずに行うかを考えたい。</li> </ul> </li> <li>○WG メンバーから補足説明               <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本は住居目的</li> <li>・伊那中と弥生ヶ丘高校があるから制限を設けていると思われる。</li> <li>・用途制限変更にかかる決定権は県、申請は市。県の審議会で決定</li> </ul> </li> <li>○事務局から補足               <ul style="list-style-type: none"> <li>・表だけでは読み取れないところもある。</li> <li>・現在の用途制限のかかる内容でも、今後可能性がないわけではない。</li> <li>・不特定多数の利用 = ホテル、特定者 = 寄宿舎、寄宿舎はOKとなる。用途を変えていくことが通らない場合は、個別具体に対応する方法もあるらしい。例として、伊那中学校の給食施設がある。公益性等の判断。周辺地域への説明会の実施と了承をいただく必要がある。</li> </ul> </li> </ul>	・

	<p>○WG メンバー（結論として）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・プレゼン大会に関しては、内容を制限しない方向とする。（用途地域の制約を考えない）。ただし、WGとしては、用途地域の制限があることを承知しておいてほしい。</li></ul>	
2. プrezen大会開催要領について		
会場	防災 CC とする	
制限時間等	<ul style="list-style-type: none"><li>・市役所は暖房の使用不可のため</li></ul> <p>参加者数にもよるか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・プレゼンは10分、参加者が少なければ QA（質疑応答）等で時間を調整。</li></ul>	
内容	<p>○WG メンバー</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・プレゼンについて、パワポ作成はハードルが高い。</li><li>・プロジェクターの使用は可能、その他はご相談をという形でどうか。</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>・コンテンツを分けて考える必要があるのではないか。“事業”は、市民には難しい。</li><li>・アイディア部門があればどうか？ハードルを下げることで、気軽に応募できればよいが。</li><li>・今の段階では、アイディア出し、事業主体の者が出てくれればなお良いか。</li><li>・全体の場所のコンセプトがないと、個々の話に進んでいかない。</li><li>・コンセプトは 「生涯にわたる学びの場」 「森といきる伊那市」 でプレゼンしてもらうようにする。</li></ul>	
市長プレゼン後のスケジュール	<p>○市長へのプレゼンは、 3月19日（木）15時30分～16時30分 伊那市役所 501・502会議室</p> <p>○WG メンバー</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・来年以降のスケジュールは</li></ul> <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・まだ正式には決まっていない。</li></ul> <p>○WG メンバー</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・県が所有者であるため、県に納得してもらう必要がある。</li><li>・伊那市のための施設となると難しい可能性がある。 上伊那全域の施設と考えられれば県にも受け入れてもらいやすいが、伊那以外が議論に関わっていないのが、大きな課題。</li></ul>	

開催要項（チラシ）について	<ul style="list-style-type: none"><li>・開催要領（チラシ）は、お金を出してプロに依頼をしたらどうか。フェーズを換えるという視点で。</li><li>・開催要領（チラシ）は年内にはまとめたい。</li><li>・プレゼン大会については、別途、再度打ち合わせを実施する。</li><li>・チラシを制作してもらうデザイナーの同席が必要</li></ul>	
3. R8.1.18 開催「持続可能な居場所運営」について		
テーマ サブタイトル	<ul style="list-style-type: none"><li>・チラシ（資料）をベースに確認</li></ul> <p>「持続可能な公共空間って」 「僕らが作るパブリック」</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・グループディスカッションのテーマはその場で、</li><li>・説明リード文については、WG メンバーから事務局へ送ってもらい、チラシをまとめていく。</li></ul>	